

【質問】ペンタサ経口製剤の製品特性は？

【回答】

ペンタサ経口製剤の製品特性は以下のとおりです。

- 『潰瘍性大腸炎(重症を除く)』と『クローン病』に有効性が認められています。
小児に対しても使用可能です。
- メサラジンを有効成分とする製剤です。
サラゾスルファピリジン不耐性症例に対する有用性が認められています。
- エチルセルロースでコーティングした放出調節製剤です。
小腸から大腸までの全域でメサラジンが放出されます。
- ペンタサ経口剤には、『顆粒剤』と『錠剤(250mg、500mg)』があります。
- 重大な副作用として、以下の疾患や症状等があらわれることがあります。
間質性肺疾患(好酸球性肺炎、肺胞炎、肺臓炎、間質性肺炎等)、心筋炎、心膜炎、
胸膜炎、間質性腎炎、ネフローゼ症候群、腎機能低下、急性腎不全、
再生不良性貧血、汎血球減少、無顆粒球症、血小板減少症、肝炎、肝機能障害、
黄疸、膵炎

出典：インタビューフォーム